



碓東小通信 培根



宍中市立碓東小学校

令和7年3月19日

NO.20

文責：ホロ

今朝の春の雪にはびっくりしました。朝の急な連絡にも関わらず、保護者の皆様にはご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。

さて、いよいよ卒業式・修了式まで、あとわずかです。

音楽室や体育館からは、卒業式の歌を練習する子供たちの声が聞こえてきます。大人になってからも「学校」という場所にいる自分は、この3月の温かみの中に寂しさの宿る特別な空気を何十回味わってきたのだろうと思いながら毎日を過ごしています。

4月になると、連続しているはずなのに、この空気は一転し、学校は光と活力に満ち溢れます。まるで新しいノートの1ページを開いた時のような感覚です。

学校の、ただ「忙しい」というわけではない、年度末年度始めのこの空気が、私はけっこう好きです。

学校はいよいよ1年の中のクライマックスを迎えます。誰にとっても感動的な時を感じてほしいです。

6年生を送る会

3月4日(火)に「6年生を送る会」がありました。

各学年の児童たちが、6年生の卒業を祝いこれまでの感謝を伝えるために、歌や合奏やダンス等のパフォーマンスで会場を盛り上げました。

総合的な学習の時間に「誰かのために何かのために」をテーマに学び考えてきた5年生にとっては、「6年生のためにがんばりたい」という自分たちの考えや思いの実現の場でもありました。昨年は他学年の発表を見ることに夢中になっていた5年生が、どの学年の発表の時にも手拍子や掛け声で会場を一つにしようと主体的に動いている様子を見て、彼らがこの1年で何を学び自分のどんな所を成長させてきたのか、よく分かりました。彼らはもうすでに6年生からのバトンを受け取っているのだなと思いました。

すばらしい「6年生を送る会」を開催してくれた5年生。本当にありがとう！





表彰および碓東小児童の活躍

個人情報のため、掲載を控えます。